Japan Evangelical Theological Society

日本福音主義神学会

J·E·T·S·NEWS Vol.46

発行所／460-0022　愛知県名古屋市中区金山2丁目1-3　東海聖書神学塾内
学会サイト・アクセス　http://evangelical-theology.jp

「思ってもみなかったこと」

中部部会理事長兼全国書記　関　昌宏

「あなたは務めにふさわしいと認められる人として、すなわち、真理のみことばをまっすぐに説き明かす、恥じることのない働き人として、自分を神に献げるように最善を尽くしなさい。」（Ⅱテモテ2：15）

私が38年前に入学した神学校では聖書や教理の基本を学び、伝道者としてのあり方を身に着けることに力が注がれていました。卒業後は教会に遣わされて牧師としての歩みが始まりました。説教準備に、様々な働きにと忙しいなかで、神学し続けるという姿勢を保つことは容易でありませんでした。愛知県に来て知人の牧師から中部部会の公開講演会に誘われ、そればかりか入会の勧誘を受けました。「講演会への出席ならまだしも、私が神学会の会員になることなど考えられない。」と思いましたが、その先生が言われるには、「中部部会にはごく普通の牧師も加わっているから、あなたも入ったらいいよ。」と推されて、その場で入会することになりました。その後牧会を続ける中で、私たちが毎週ささげている礼拝について考えるようになりました。それまでの私にとっての関心は何といっても伝道であって、そのための人間理解や方法論のような分野に関心がありました。しかし伝道して洗礼へと導ければそれで終わりではない。そもそも信仰へ導かれた者が週の初めの日にともに集い、礼拝をささげるとはどういうことなのか、またどのように礼拝をささげることがふさわしいのか、さらには伝道、礼拝、教会、世界宣教、終末ということがどのように繋がるのかと思いを馳せるようになりました。そんな私にとって2005年に霊性をテーマに名古屋で開催された第12回全国研究会議は大いに啓発される場となったのです。私自身はいわゆるきよめ派の流れに身をおいていますが、それまで聞き、求めてきたことがより大きな広がりをもって見られるようになりました。それからは名古屋で開かれる公開講演会だけでなく、全国研究会議にも参加させていただいています。そこで受けた知見や先生方との交わりからもたらされる刺激は本当に豊かなものです。海外留学や専門的な研究に携わったことのない者でも、そうした場に身を置くことから受ける恵みが大きなものであることを体験させていただきました。

私のかかりつけのクリニックでは廊下に書棚があって「内科学大系」、「医学ジャーナル」といった専門書が並んでいます。そこの医師は研究者でも教授でもなく、日々患者と接している臨床医です。研究者でないからといってかつて学んだことだけで満足し、最近の研究成果に無関心であることは許されないのでしょう。これは教会の牧師にも言えることでないでしょうか。そしてそうしたニーズを持った牧師にとって福音主義神学会の集まりや学会誌は大いに役立つものと思います。今改めて私を神学会に誘ってくださった先輩の先生に感謝しています。「中部部会にはごく普通の牧師も加わっているから、あなたも入ったらいいよ。」このお誘いがなかったら決して出会うことのなかった先生方がいます。福音主義神学会は学会ですから、その質を落とすことは許されないでしょう。と同時にかつての私のように「神学会など私が行くところではない。」と思っている牧師たちも多いのでないでしょうか。私は日本のごく普通の牧師たちの書棚に「福音主義神学」誌が並ぶようになったらと夢見ています。危機の時代だからこそ、穏健な神学研究に基礎を置いた伝道と教会形成が求められるからです。そうした姿勢が冒頭掲げたみことばに応答していくことに繋がると考えています。

（チャーチ・オブ・ゴッド理事長
／春日井栄光キリスト教会牧師）

◆各地区部会報告◆

東部部会報告

総会は2023年5月29日（月）、文書送付にて行った。

1.2022年度理事会：関野祐二（理事長）、三宅規之（会計）、
野村天路（書記）
聖書神学：山﨑ランサム和彦、岩上敬人
歴史神学：丸山悟司 組織神学：岡村直樹
実践神学：渡辺聡
学会誌：平塚治樹、山﨑ランサム和彦

2. 理事会　2022年7月8日，10月14日，12月8日，
2023年3月9日(Zoomによるオンライン会議)

3. 春期講演会：2022年5月30日（月）
14:00-17:00, Zoomによるオンライン研究会
テーマ：「ポストコロナの神学教育」
講演：岡村直樹氏（東京基督教大学大学院教授）
参加者：57名

4. 秋期公開研究会：2022年11月14日（月）
14:00-17:00，Zoomによるオンライン研究会
テーマ：「ポストコロナの教会教育」
講師：杉本玲子氏（町田中央教会教育牧師）
発表者：古波津真琴氏
（チャーチ・オブ・ゴッド・川崎キリスト教会）、
清澤さちえ氏
（アッセンブリー・新松戸リバイバルチャーチ。
清澤氏入院のためNPO法人Jワールド理事長
・三浦輝江氏が原稿代読）、
久保田美穂氏（ヨハン東京キリスト教会）、
新田優子氏（キリストの栄光教会）
参加者：24名

5. 会員移動
入会（役職等は入会当時）
・モーテンセン・ハドラ氏（OM Japan宣教師）正会員
・リチャーズ・ティエリ・スコット氏（東京丸の内
パートナーシップ代表、日本長老教会教師）正会員
・梅木衛氏（東京基督教大学大学院2年）正会員
・落合弘倫氏（日本聖契キリスト教団
・目黒カベナント教会牧師）正会員
・瀧元高子氏
（JECA・今泉キリスト福音教会会員）正会員
・大倉彩也香氏
（東京基督教大学大学院博士後期課程在学中）正会員
・篠﨑千穂子氏（カンバーランド長老キリスト教会
日本中会教職志願者）正会員
・倉智崇司氏
（東京丸ノ内パートナーシップスタッフ）正会員
・佐藤潤氏（日本バプテスト教会連合
・守谷バプテスト教会牧師）正会員
・吉田浩二氏（日本福音キリスト教会連合
・厚別福音キリスト教会牧師）正会員

転会
・徳田信氏（西部→東部）
（フェリス女学院大学チャプレン、日本基督教団牧師）

退会
・藤掛明氏（正会員）
・小川国光氏（正会員）
・油井義昭氏（正会員）
・三原識文氏（正会員）
・中上常助氏（正会員）
・西川幸司氏（正会員）
・平塚治樹氏（正会員）
・木内伸嘉氏（正会員）
2023年3月現在：正会員139名，準会員13名，
賛助会員11団体

6. 活動計画
2023年度は年間テーマを「キリストにある和解と平和」とし、春の研究会では「キリストにある平和」をテーマに、旧約聖書から南野浩則氏が、新約聖書から山﨑ランサム和彦氏が講演をする。開催形式は、まだ終息には至っていないコロナ禍対応のみならず、他の部会からも参加しやすいことを考慮し、Zoomオンラインとする。秋の研究会は「キリストにある和解」を予定している。

7. 決算報告（三宅理事）、会計監査報告（渡辺理事）
2023年度予算の件（三宅理事）

8.2023年度理事会の件
役員会：関野祐二（理事長）、三宅規之（会計）、
野村天路（書記）
聖書神学：山﨑ランサム和彦、岩上敬人、佐藤潤
歴史神学：丸山悟司
組織神学：岡村直樹
実践神学：渡辺聡
学会誌：山﨑ランサム和彦、山口希生

投票結果（5月31日開票）
会員に文書を送付し、総会の報告事項と審議事項の承認を求めた。下記の結果によって、総会の報告事項と審議事項は承認された。
・有効投票数63票
（ハガキ23票、グーグルフォーム40票）
・総会の報告事項と審議事項への承認61票

中部部会報告

1.2022年度理事会
理事長：関昌宏（全国書記）、書記：檀原久由、
会計：池上泉
学会誌：大庭貴宣（全国学会誌）、広報：下山孝佳、
会計監査：東正明

2. 総会、理事会、研究会・講演会
活動報告
(1) 2022年理事会　9月12日　於 東海聖書神学塾
(2) JETSニュース及び学会誌郵送配布

3. 会員移動
入会：リチャード・ブラッシュ（CBS）

4.2023年度の理事会と活動案
◎理事会
関昌宏（理事長）、檀原久由（書記）、池上泉（会計）、
大庭貴宣（学会誌）、下山孝佳（広報）、
東正明（会計監査）
◎活動計画
7月18日　総会　於CBS

講演会　講師:小岩裕一氏(日本イエス和歌山教会牧師)
「グレーゾーン問題」の分析と対策

西部部会報告

1.2022年度理事会
◎役員理事:理事長:坂井純人、書記:岸本大樹、
会計:石崎伸二(全国会計)
◎理事:岩上祝仁、鎌野直人、杉 貴生、瀧浦 滋、
徳永 大、袴田康裕、正木牧人、南野浩則、
吉田 隆、豊村 泰(オブザーバー)

2. 研究会・講演会、理事会
5月23日(月);ハイブリッド開催　春季研究会議
「ポストコロナの時代を生きる－教会の社会的責任－」
会場　神戸改革派神学校
講演　徳永 大氏(日本福音キリスト教会連合
門戸聖書教会牧師、大阪聖書学院講師)
瀧浦 滋氏(日本キリスト改革長老教会
岡本契約教会牧師、神戸神学館代表)
コーディネーター　袴田康裕氏、瀧浦 滋氏、徳永 大氏

10月31日(月);ハイブリッド開催　秋季研究会議
「贖罪論を新約聖書から考える」
会場　関西聖書神学校
講演　浅野淳博氏(関西学院大学神学部教授)
応答　吉田　隆氏
コーディネーター　鎌野直人氏、岩上祝仁氏、正木牧人氏

3.2023年度の理事会
坂井純人氏(理事長)、岸本大樹氏(書記)、
石崎伸二氏(会計)、
理事:池田基宣氏、岩上祝仁氏、鎌野直人氏、瀧浦 滋氏、
袴田康裕氏、正木牧人氏、南野浩則氏、吉田 隆氏、
豊村 泰氏(オブザーバー)

4. 主な活動
5月22日(月);ハイブリッド開催　春季研究会議
「宣教と教会」
会場　関西聖書学院
講演　西岡義行氏(東京聖書学院教頭)
正木牧人氏(神戸ルーテル神学校教授・前校長)
コーディネーター　岸本大樹氏、南野浩則氏、
小山 健氏(関西聖書学院教師)

11月20日(月)　春季研究会議
会場　神戸ルーテル神学校
コーディネーター　石崎伸二氏、吉田 隆氏、杉 貴生氏

5. 決算報告(石崎理事)　会計監査報告(吉田理事)

6. 会員移動
入会　朴 清民(パク・チョンミン)氏
(日本ホーリネス教団西福岡キリスト教会牧師)
味谷美代子氏(単立・チャペルこひつじ会員)
吉岡契典氏
(改革派板宿教会牧師、神戸改革派神学校常勤講師)

学会誌報告

1. 2022年度学会誌編集委員:
委員長:南野浩則、書記:大庭貴宣、会計:平塚治樹、
校正:山﨑ランサム和彦、平塚治樹、大庭貴宣、
吉田隆、南野浩則
平塚治樹氏(東部)が編集委員を辞任されて、山口希生氏(東部)が新たにご奉仕してくださっている。

2.2023年12月発行・53号の主題は
「社会・文化とキリスト者の成熟」

◆全国理事会議事録◆

日時　2023年6月12日(月)
13:00～15:00　場所 Zoomオンライン
出席者 東部部会 関野祐二(東部理事長)、
山﨑ランサム(学会誌編集委員)
中部部会 関昌宏(中部理事長)
西部部会 坂井純人(全国理事長・西部理事長)、
石崎伸二(全国会計)、
南野浩則(学会誌編集委員長)
(順不同敬称略)

開会礼拝 坂井純人全国理事長 ガラテヤ 5:13-15

【審議事項】
① 2023年度全国予算案(石崎理事)

② (1) 入会された方が海外で奉仕しているケースや、会員住所と所属部会の異なるケースがあるが、その場合は推薦を受けた時点での部会に所属するものとする。
(2) 以前発行されていた全国レベルでの会員名簿発行を願う声があるが、とりあえず毎年全国理事会の時に各部会から全国書記に名簿を送付することにした。
(3) 学会誌会計の全国会計への一本化が完了した。
(4) 学会誌のデジタル化について…53号は紙媒体で発行し、それを会員へ送付する際にアンケートを取ることとしたい。その回答を基に54号からも紙媒体で刊行するか、データ版配布とするかを審議する。
(5) 来年の全国研究会議…担当は東部部会。教会と平和、社会と平和、自然界と平和といったテーマを扱う予定。開催形態はこれから検討するが、ハイブリッドは必要と考えている。
(6) 全国理事長として関野祐二氏が就任した。

③ 次回の全国理事会開催日時と場所:
2024年6月10日(月)午後1時～午後4時、
Zoomオンライン

日本福音主義神学会　全国　会計

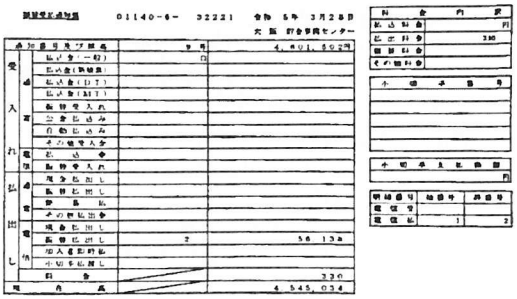
2022年度決算報告　および　2023予算

収入の部			
項　目	2022年度予算	2022年度決算	2023年度予算
東部分担金	360,000	360,000	360,000
中部分担金	70,000	70,000	70,000
西部分担金	650,000	650,000	400,000
学会誌売上	80,000	0	20,000
広告収入	130,000	110,000	120,000
献　金	0	0	0
雑収入	0	0	0
基金から繰入	0	0	0
前年度繰越	2,244,556	2,244,556	2,936,613
合　計	3,534,556	3,434,556	3,906,613

支出の部			
項　目	2022年度予算	2022年度決算	2023年度予算
学会誌出版費	420,000	476,138	600,000
全国理事会費	0	0	0
事務通信費	1,000	495	1,000
ニュース発行費	20,000	18,810	20,000
研究助成費	0	0	0
全国研究会議費	0	0	0
名簿作成費	0	0	0
基金へ繰出	0	0	0
雑費・予備費	3,093,556	2,500	10,000
次年度繰越	0	2,936,613	3,275,613
合　計	3,534,556	3,434,556	3,906,613

※学会誌出版費用の別会計は閉じて、今後は本会計からの支出となる。
※2023年度予算から繰越金を「雑費・予備費」としてではなく、「次年度繰越」とする。

総　計		現在額	
項　目	金　額	項　目	金　額
出版基金	1,208,421	郵便振替	4,545,034
全国研究会議基金	400,000	現　金	0
次年度繰越	2,936,613		
合　計	4,545,034	合　計	4,545,034



以上、決算を報告し、予算を提案いたします。
2023年4月1日
日本福音主義神学会全国会計　石﨑伸二

2022年会計監査の結果、適正に処理されていることを認めます。
2023年6月10日
日本福音主義神学会全国会計監査　坂井純人

当ニュースの発行が遅れてしまい、申し訳ありません。

日本福音主義神学会の活動のさらなる発展のために、献金をお願いいたします。
郵便振替口座 01140-6-32221「日本福音主義神学会」

日本福音主義神学会ニュース
2023年10月1日発行
発　行　日本福音主義神学会
編　集　関　昌宏
印　刷　(株)プレイズ